

特任助教または博士研究員募集(名古屋大学大学院理学研究科)について

名古屋大学大学院理学研究科理学専攻物性化学研究室(阿波賀研究室)では、下記のとおり特任助教または博士研究員を募集します。

記

所 属: 名古屋大学大学院理学研究科理学専攻 物性化学研究室(阿波賀研究室)

勤務場所: 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 理農館および野依記念物質科学研究館

募集人員: 特任助教または博士研究員 1名

任 期: 原則2年(ただし、単年度毎に契約)

職務内容: 特別推進研究「分子性強等方性構造の化学構築と機能開拓」にかかわる、分子性構造体の構築とその電子機能および電気化学機能の研究を阿波賀邦夫教授とともに推進して頂く。
(詳細については下記問い合わせ先までご連絡ください。)

応募資格: 1)博士の学位を有する、あるいは取得見込みであること。
2)少なくとも以下のいずれか1つに精通しており、意欲のある方。
A 有機分子の合成
B 有機分子膜の角度分解光電子分光
C 有機分子膜の電子線回折

待 遇: 1)給与体系:大学の規定による
2)加入保険:労災保険, 健康保険, 厚生年金, 雇用保険(勤務条件による)
3)休日:土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日~1月3日)

公募締切: 2023年2月24日(金) 適任者の採用が決定次第、募集を打ち切る。

着任時期: 2023年4月1日以降のなるべく早い時期(応相談)

提出書類: 1)履歴書(写真貼付)
2)これまでの研究の概要(A4 1ページ)
3)業績リスト(受賞等、特筆すべきことがあれば併記)
4)主要論文の別刷あるいはそのコピー(3編以内)
5)照会可能な研究者2名の氏名、所属、E-mail アドレス

応募方法: 上記1~5の書類を1つのPDFファイルにまとめ、メールに添付して、件名を「博士研究員応募」とし、問い合わせ先のメールアドレスに送付のこと。添付書類が15MBを超える場合は事前に問い合わせ先に相談のこと。

選考方法: 書類審査の上、必要に応じて面接審査

問合せ先: 水津 理恵 suizu@chem.nagoya-u.ac.jp

その他: 提出いただいた書類等は本選考のためだけに使用し、それ以外には利用しません。なお、応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。

また 2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、下記の「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。

以下 URL より様式1をダウンロードのうえ提出してください。

https://www.sci.nagoya-u.ac.jp/facilities_use/files/